

政策評価調書(元年度実績)

政策名	活力みなぎる地域づくりの推進	政策コード	Ⅱ-8	関係部局名	企画振興部、生活環境部、商工観光労働部
-----	----------------	-------	-----	-------	---------------------

【Ⅰ. 政策の概要】

地域資源や歴史・文化、地理、地質などの地域の特徴を活用した新たな取り組みや、芸術文化の創造性を生かした地域づくりなどを支援するとともに、地域の担い手の確保・育成、空き家の利活用などにより、魅力的な地域づくりを推進する。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

施策名		指標評価	総合評価
1	地域の元気の創造	達成	A
2	特徴ある地域づくり		

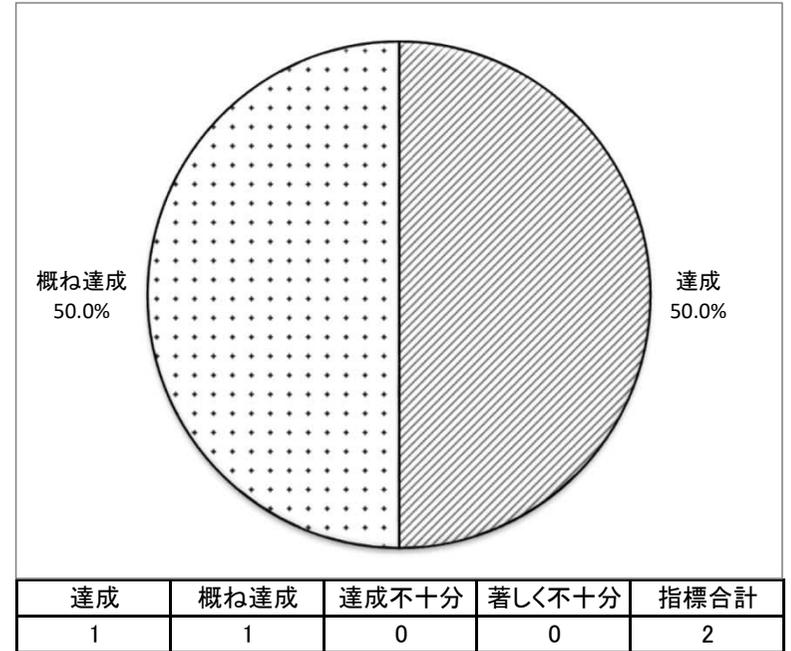
【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

人口減少や高齢化の進行により、地域の精神的支柱である祭りや伝統芸能の担い手、後継者が不足するなど、地域の活力が減退している。地域の活力を維持するためには、地域資源の活用や仕事の場づくり、伝統文化の継承など、活力を生み出す取り組みが必要である。

一方で、特徴ある地域づくりとして、各地域でそれぞれの地域資源を活かした滞在・周遊型観光商品の造成による交流人口の増加や農林水産物の販路拡大などの取り組みが活発化している。さらに、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭、ラグビーワールドカップ2019の開催は、国内外の観光客の評価も高く、地域価値の再認識につながっている。今後も、地域文化、芸術・スポーツを通じた地域づくりが進むことが期待されており、こうした地域活性化につながる地域ぐるみの取り組みを強化していくことが重要である。

さらに、空き家や廃校を交流拠点として積極的に有効活用し、コミュニティの維持や地域の活性化につなげるなど、魅力的な地域づくりを推進していく必要がある。

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—